

全瓦連技能グランプリ 2023 群馬大会 競技課題 【公表】

I. 日程 令和5年3月4日（土）5日（日）
群馬県高崎市 Gメッセ群馬 展示ホールC

日程及び競技時間

3月4日（土）	集合時間	8：30	
	開 会 式	9：00	
	大会説明	9：30	
	選手道具搬入・点検作業	10：00	} 【30分（道具搬入・点検）】
	休憩	10：30	
	競技開始	10：45	} 2時間 競技
	昼食	12：45	
	競技再開	13：45	} 2時間 競技
	競技終了	15：45	
3月5日（日）	集合時間	8：15	
	競技前質疑	8：30	
	競技開始	8：45	} 1時間 競技
	休 憩	9：45	
	競技再開	10：00	} 1時間 競技
	競技終了	11：00	
	昼 食		
	道具搬出	12：00	
	架台見学	13：00	
	閉 会 式	13：30	

競技時間	合 計	6時間00分
------	-----	--------

※ 競技は架台1台を1名の選手が競技をする。

※ 瓦の点検はカケやキズの点検のみとし、選別は作業時間に行うこと。

※ 当日は選手以外競技エリア内に入らないこと。

Ⅱ．【仕様】

※ 下記の仕様に従い課題図を参考にして屋根架台に瓦を葺きなさい。

1. 使用瓦は三州産燠瓦 5 3 A 防災棧瓦を使用する。
2. 全ての瓦の納まりは現場作業を想定した施工とし、雨仕舞に配慮すること。また架台瓦葺き以外の面は板金屋根を想定する。
3. 瓦の葺き方は、引掛棧空葺き工法（馴染み土の使用は可）とする。ルーフトープを垂木通りに使用し、瓦座、瓦棧木をその上に留め付ける。なお、縫る破風、登り棧木はその限りではない。
4. 軒瓦は、施工図を参照のうえ一文字軒瓦と万十軒瓦を使用し、軒瓦の尻部分は銅線緊結もしくはビス留めとする。
5. 縫る部分の右袖瓦の上は右袖瓦を使用する。左袖瓦の上の瓦は一文字軒瓦を使用する。
6. 袖瓦は、尻部 2 箇所を銅線緊結もしくはビス留めとし、袖瓦の出寸法納まりは破風板より左右対称とする。
7. 巴瓦は、2 箇所を野地よりトンボにて緊結する。
8. 軒瓦の出寸法は瓦座外面から 60～90 mm（流れ寸法）とする。
なお、計測の位置は瓦座から軒瓦の水垂れ外面までの寸法とする。
9. 棧瓦は全数ビス留めとする。
10. 棟補強金具は 38mm ビス 4 本ずつにて野地に留めつける。
11. 熨斗瓦は互いに全数緊結とする。棟の台土は熨斗瓦より 30 mm 以上内側に入れる。熨斗瓦は棧瓦に触れぬように注意する。熨斗瓦のチリは勾配で 10 mm 前後を基準として同寸法で施工する。熨斗瓦の勾配は 3 寸勾配以上とし、熨斗瓦は土に圧着させること。素丸瓦は棟芯木にパッキン付ビスで緊結する。
12. 鬼瓦の緊結は、#18 の銅線を使用し 3 本を縫状にして野地に緊結する。
13. 軒・袖・角等外周部の瓦はパッキン付きビスにより、補強し野地に留め付けをする。
（伏図参照）
14. 葺き土は南蛮漆喰とし、25 kg 入り 5 袋とする。
15. 瓦を破損した場合は申し出により支給するが、減点の対象とする。
16. 副資材の追加支給はしない。但し南蛮漆喰の追加は認める。
17. 作業時間を超過した場合は、失格とする。

Ⅲ. 【注意事項】

1. 合端は支給の合端台を使用し、各自の競技架台の前ですること。
2. 他人の工具の貸借は禁止する。
3. 副資材として、接着剤・粘着テープを用いることは不可とする。
4. 作業中の水分補給、及びトイレについては制限しない。ただし、競技委員の確認をとってから行ない、それにかかる時間は作業時間に含まれる。

Ⅳ. 【器具工具】

- ★ 使用する器具・工具は「使用工具一覧」に表記する物とし、電動工具の電源は所定のコンセントを用いる。

治具は認めるが横 50 cm 縦 30 cm 高さ 20 cm の箱の中に入る物とする。(組立て又は連結して箱の中に入らない物は認めない。) 競技委員が認めない治具は使用不可。

尚、使用に際し判断に迷う治具については当日競技委員に判断を仰ぐこと。

Ⅴ. 【安全作業】

- ★ 服装は高所作業を考え、シャツの袖・ズボンの裾を留め、地下足袋等を履き、墜落制止用器具（フルハーネス）・ヘルメットを着用のこと。(ヘルメットは会場にて支給)
- ★ 他人を負傷させたり、本人が怪我をした場合、その状況により失格とすることもあある。
- ★ 状況により、保護メガネを着用すること。

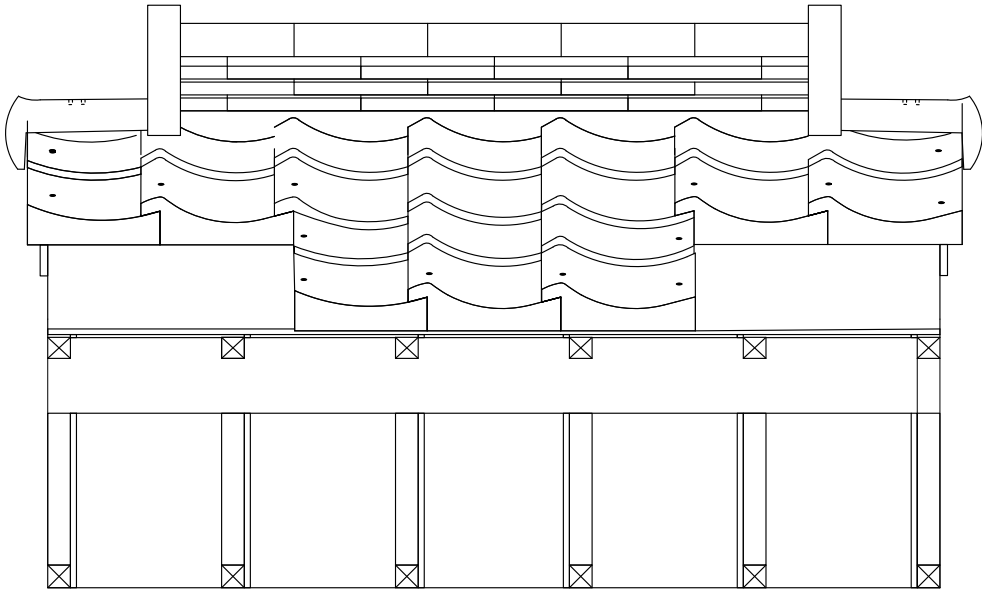
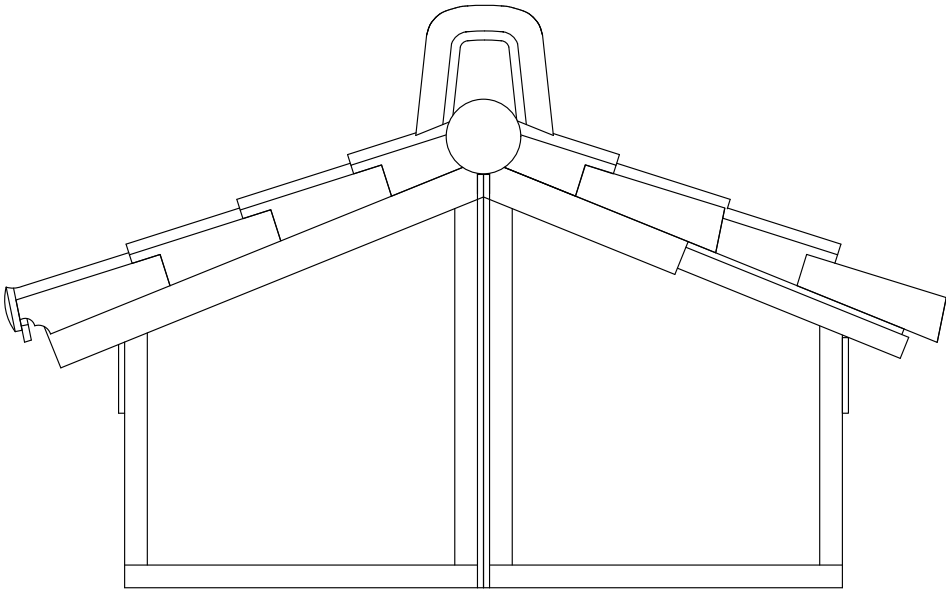
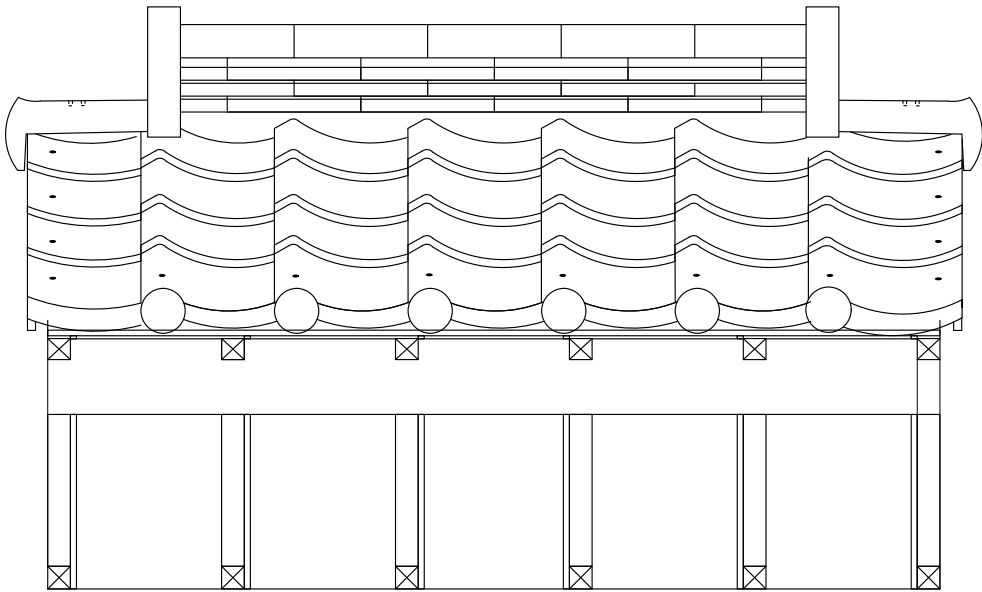
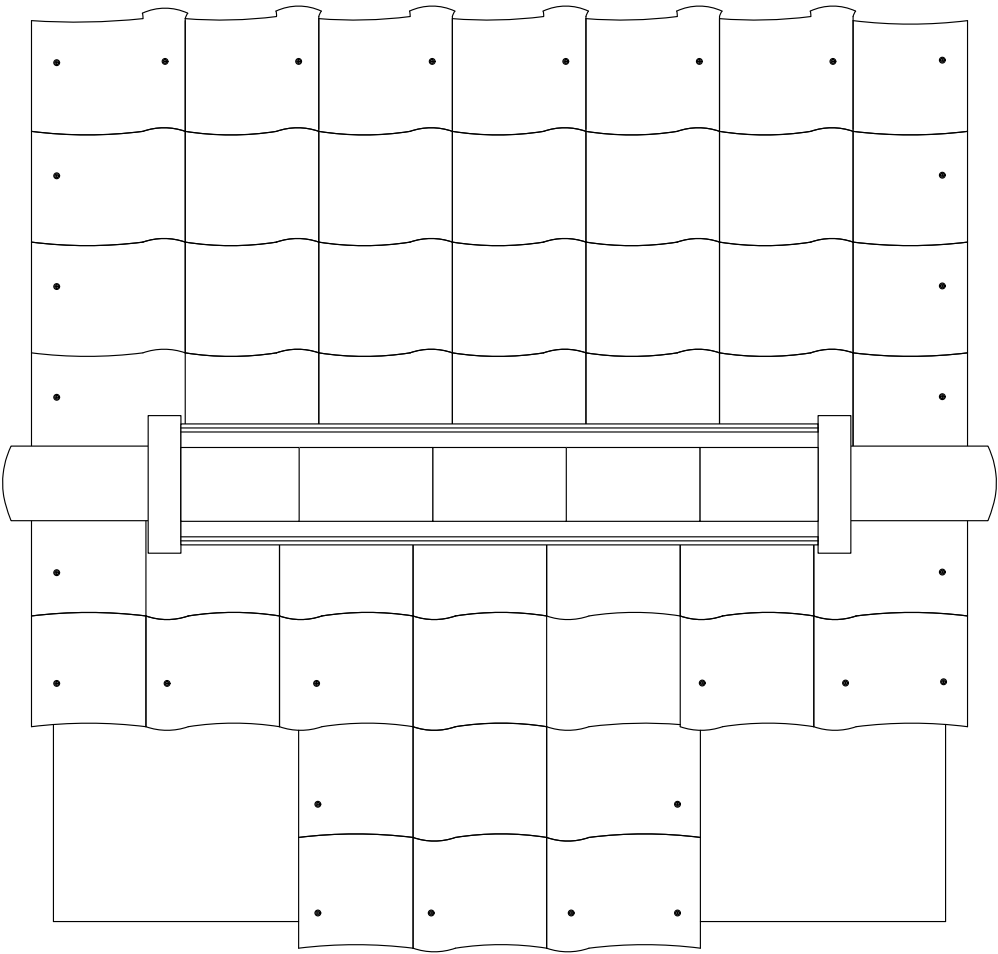
Ⅵ. 【作業態度】

- ★ 選手は各都府県の代表を自覚し、競技を行うこと。
- ★ 応援団の目に余る指導やアドバイスがある場合には競技委員協議の上、平等を期するため選手の作業態度の評価で減点及び失格の対象とすることがある。

Ⅶ. 【作業終了】

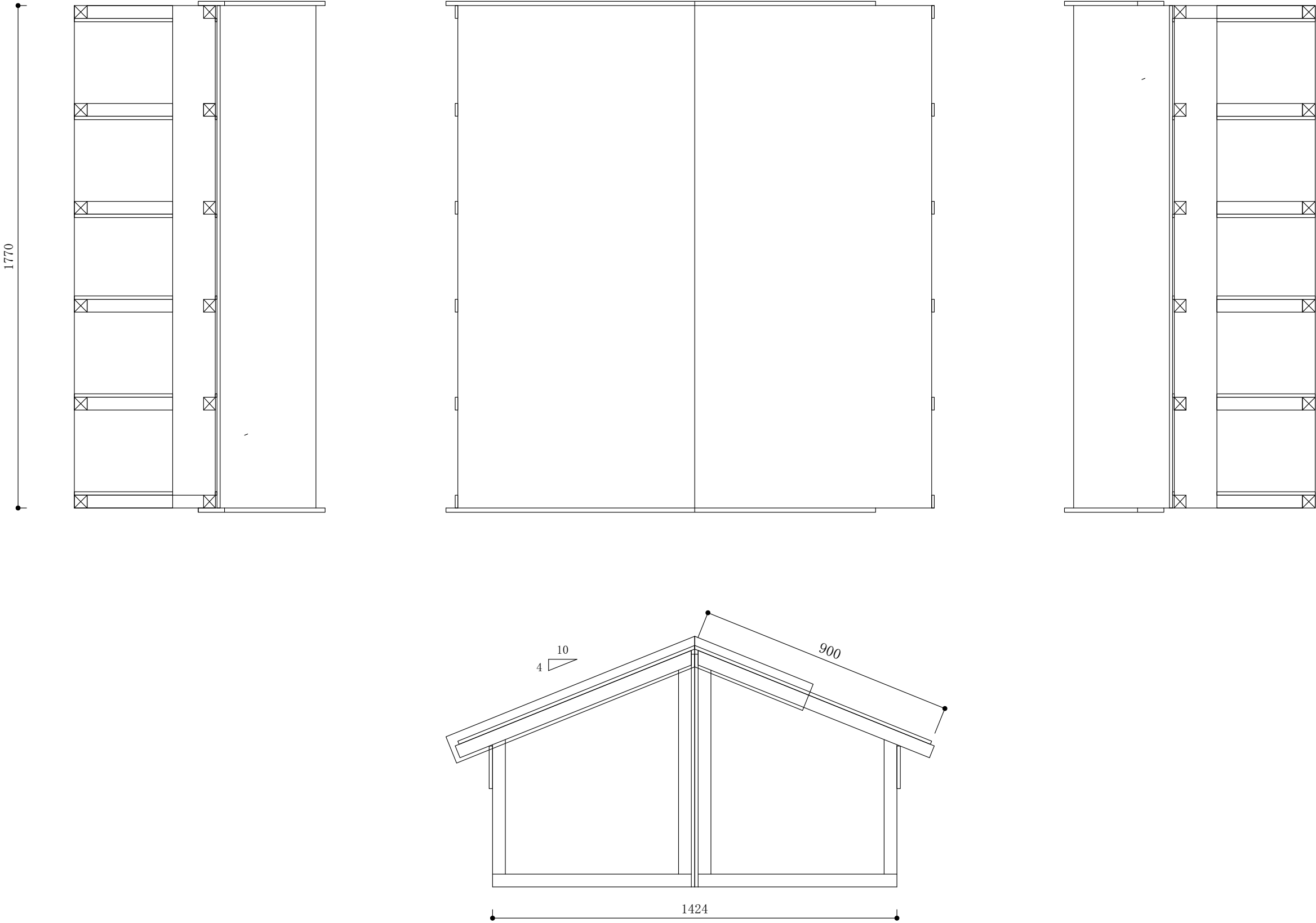
- ★ 作業終了は、清掃、整理整頓を終え、ヘルメット、腰袋を外してから、合図を行う。

公表



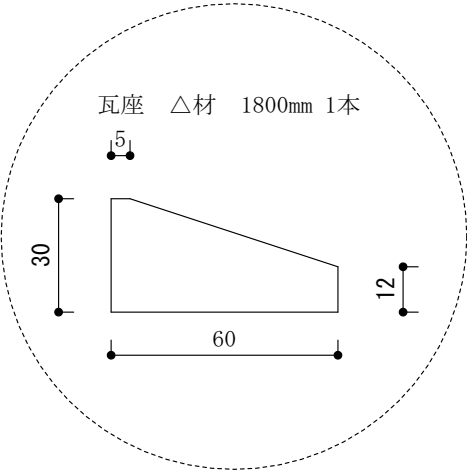
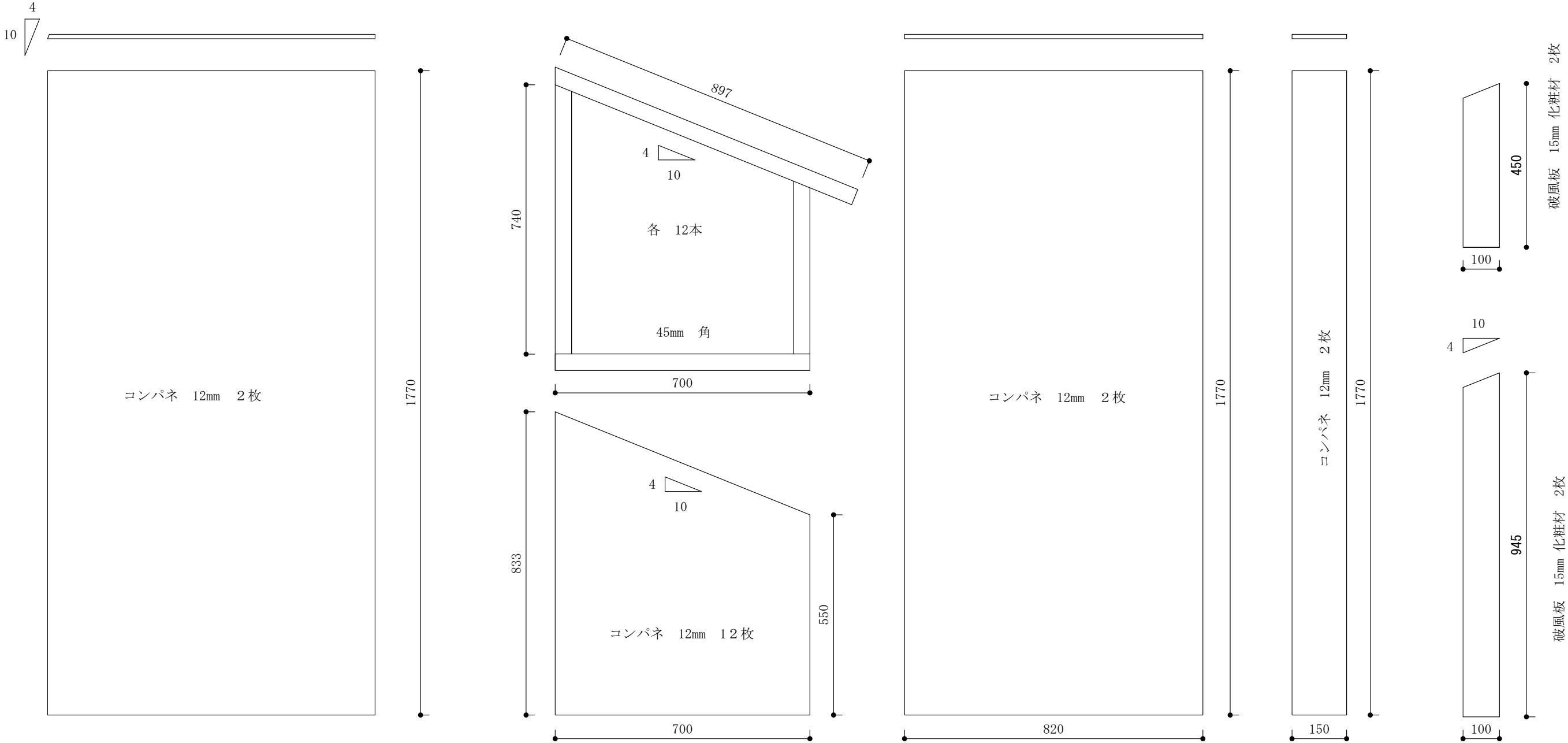
	名 称 全瓦連技能グランプリ2023 群馬大会	設計者	日付 2022.9.8	図番
	図面名	(一社) 全日本瓦工事業連盟		
	縮 尺			

公表



	名 称	全瓦連技能グランプリ2023 群馬大会	設計者	日付 2022.9.8	図番 2-1
	図面名	架台図	(一社) 全日本瓦工事業連盟		
	縮 尺				

公表



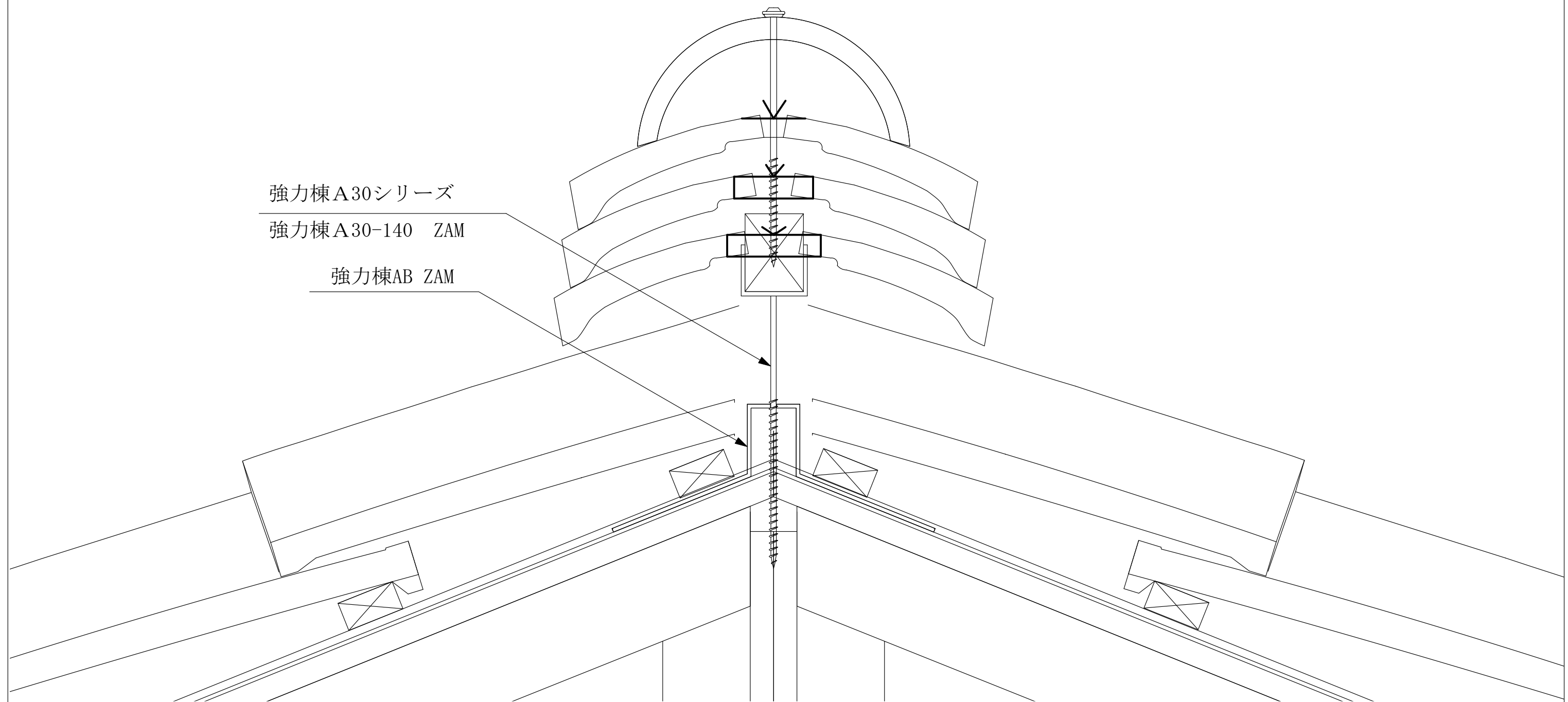
	名 称	全瓦連技能グランプリ2023 群馬大会	設計者	日付 2022.9.8	図番
	図面名	架台パーツ図	(一社) 全日本瓦工事業連盟		2-2
	縮 尺				

棟金具図

強力棟A30シリーズ

強力棟A30-140 ZAM

強力棟AB ZAM



	名 称 全瓦連技能グランプリ2023 群馬大会	設計者	日付 2022.9.8	図番 3-1
	図面名 棟金具図	(一社) 全日本瓦工事業連盟		
	縮 尺			

全瓦連技能グランプリ2023群馬大会

競技用材料 瓦【公表】

【使用瓦】 三州いぶし瓦53A判防災切落し

【協賛先】 愛知県陶器瓦工業組合 栄四郎瓦(株)

瓦 一 式	切妻腰葺架台図	枚数
	53A防災切落棧瓦	22
	2寸一文字軒瓦	4
	万十軒瓦	5
	左袖瓦	5
	右袖瓦	6
	左角瓦(2寸一文字・腰葺)	2
	右角瓦(2寸一文字・腰葺)	2
	左角瓦(万十)	1
	右角瓦(万十)	1
	又巴瓦(ベタ)	2
	カエズ5寸又鬼瓦	2
	厚のし瓦	15
	5寸素丸瓦	5
	1架台あたり使用総数	72

全瓦連技能グランプリ2023群馬大会

副資材明細表【公表】

No.	品名	規格	数量	協賛／手配先
1	合端台		2 本	全瓦連
2	合端台 枕材		2 本	
3	合端台 振れ止め材		2 本	
4	瓦棧木（割付用を含む）	15×30×1800	10 本	
5	瓦座 △材	30×60×1800	2 本	
6	鉄細ビス 棧木・瓦座用（合端台振れ止め用含む）	45mm	80 本	ダイドーハント
7	ステンビス 棧瓦	51mm	24 本	
8	ステンビス 軒用	57mm	32 本	
9	ステンビス 袖用	57mm	24 本	
10	瓦補強ビスパッキン付 軒用	100mm	13 本	
11	瓦補強ビスパッキン付 袖用	90mm	17 本	全瓦連
12	棟補強木材 横木	30×40×1200	1 本	
13	棟補強木材 取付用ステンレスビス	28mm	8 本	ダイドーハント
14	強力棟金具上部分A30-140 ZAM		2 個	屋根技研
15	強力棟金具下部分AB-ZAM		2 個	
16	棟補強金物 取付用ステンレスビス	38mm	8 本	ダイドーハント
17	ステンビス 鬼瓦用	57mm	2 本	
18	ステンビス 巴瓦用	57mm	4 本	
19	瓦補強ビスパッキン付 素丸用	135mm	5 本	
20	銅線	＃18	25 m	全瓦連
21	足場用貫材	90×18×1500	2 本	
22	足場用紐	1m×4本	4 m	馬場商店
23	シルガード（白）		5 袋	
24	タイベックルーフライナー		4 m	旭・デュポン
25	ルーフトープ		10 m	全瓦連

全瓦連技能グランプリ2023群馬大会 持参工具等一覧表 【公表】

品 名	寸法又は規格	数量	備考
工具・治具	提示された課題の施工に必要なもの	適宜	使用する器具・工具は一覧に掲載されているものとする。但し、木工用ノミと電動工具は充電式、電動式インパクトドライバーを使用可とし、充電は所定のコンセントを用いる。治具は認めるが横50cm縦30cm高さ20cmの箱の中に入る物とする。(組立て又は連結して箱の中に入らない物は認めない。クサビやかまし類等も治具に含む。)競技委員が認めない治具は使用不可。
作業服等		一式	
墜落制止用器具 (フルハーネス)		1	必ず持参する事。
保護メガネ		1	
さしがね		2	瓦用くせがね、自在がね等を使用してもよい
メジャー		1	
たがね		適当数	
と石		各1	瓦すり用・たがねすり用
はさみ		1	銅線が切れるもの
ペンチ		1	
くぎぬき		1	
かなづち		2	
のこぎり		1	木工用のみ
押切りカッタ		1	瓦切断用
瓦ごて		1組	柳刃ごて、煉瓦こて併用可
面戸ごて		1	
白墨		1	瓦せん別用
墨壺		1	白墨、朱墨、黒墨可
水系		適宜	
水平器又はこう配定規		1	
ぞうきん		若干	
鉛筆、色鉛筆等		適当数	
くぎ袋		1	
カッターナイフ		1	
インパクトドライバ		1	充電式、電動式可
電動ドリル		1	充電式、電動式可
コンパス(ディバイダ)		適宜	
スプリングクランプ等		適宜	
毛布又はござ等	1帖程度のもの	適宜	床・屋根養生用
はこみ(土入れ箱)		適宜	
作業用手袋(軍手等)		適当数	
タッカーと針		1	針は適当数

(注) 使用工具等は、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することはさしつかえない。

全瓦連技能グランプリ2023群馬大会 設備基準【公表】

(数量は選手1人あたりを示す。)

品 名	数 量	備 考
競技用架台	1台	
コンセント	1口	電動工具充電用
合端台	2本	
合端台の台	2個	ビールケース等
合端台 枕材	2本	
合端台 揺れ止め材	2本	
バケツ	1個	
ほうき・ちりとり	1個	
フネとクワ	1個	クワは3尺タイプ
当て木	1	ドリル用穴あけ用当て木 400mm×250mm×25mm程 度のもの
ガラ袋	4枚	
保護帽(ペンホルダー)	1	当日会場で支給
ゼッケン	1	当日会場で支給

全瓦連技能グランプリ2023群馬大会 出場選手一覧【公表】

2022/12/2現在

No.	所属	会社	選手名	生年月日	年齢	性別
1	栃木県瓦工事業組合連合会	張 替 瓦 工 業	はりがえ かつとし 張替 勝利	平成3年4月25日	31	男
2	群馬県屋根瓦工事組合連合会	山 田 瓦 店	やまだ まさし 山田 正志	昭和55年8月23日	42	男
3	群馬県屋根瓦工事組合連合会	(有)竹澤瓦工業	かめい としひろ 亀井 俊宏	昭和57年9月18日	40	男
4	東京都瓦工事業組合連合会	アスカ工業(株)	おがしわ ひろゆき 小柏 弘之	昭和55年7月13日	42	男
5	神奈川県瓦屋根工業連合会	やね たなべ	うへはら かずき 上原 和樹	平成4年8月3日	30	男
6	福井県屋根工事業協同組合	ミテラカワラ店	みてら けんいち 三寺 健一	昭和50年4月23日	47	男
7	山梨県瓦工事業連合会	千 野 瓦 工 業	ちの ひろや 千野 浩也	昭和48年2月14日	49	男
8	岐 阜 県 瓦 葺 組 合	さくらホーム 屋根工事部 松 原 瓦	まつばら けん 松原 健	昭和45年12月29日	51	男
9	京 都 瓦 工 事 組 合 連 合 会	フ ゴ ノ 瓦 店	ふごの とものり 畚野 明憲	昭和51年7月2日	46	男
10	愛 媛 県 瓦 工 事 業 組 合	(株)菊 銀 製 瓦	きくち けいすけ 菊地 敬介	平成3年9月18日	31	男

全瓦連技能グランプリ 2023 群馬大会における
新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドライン

令和4年12月2日

全瓦連技能グランプリ 2023 群馬大会（以下「グランプリ」という。）を開催・実施するに当たって、新型コロナウイルス感染拡大防止のため取り組むべき具体的な事項等を取りまとめました。

なお、当内容は、現段階で得られている知見等に基づき作成しております。今後の感染状況の変化によっては、見直す場合がございます。

1 会場での取り組み

- （１）会場入口へのアルコール等消毒剤の設置等、手指の衛生を保つことができる環境を整えます。
- （２）入口の開放や空調設備の適切な使用等により、換気を確保します。
- （３）係員（警備員）を会場内に配置し、人との間隔が密になっている場合、注意を促し密の解消への協力をお願いします。

※協力に応じない場合、他の参加者の安全を確保する等の観点から、会場内からの退場を求める可能性もございます。ご了承ください。

2 大会スタッフの取り組み

- （１）当日の検温及び体調の確認
- （２）会場でのマスクの着用、手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- （３）実施日前7日間における以下の事項の確認
 - ① 37.5℃以上または平熱を1℃以上超える発熱
 - ② 咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ
 - ④ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑤ 身体が重く感じる、疲れやすい等
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触の有無
 - ⑦ 同居家族や身近な知人等の感染が疑われる者の有無

3 選手及び同行者の方へのお願い

- （１）グランプリ出場及び会場入場に当たっての依頼事項
 - ① 感染予防のご承諾
 - ② 大会前7日の体調確認書の記入と提出のご承諾
 - ③ 以下のいずれかに該当する場合の出場・来場見合わせのお願い

- ・新型コロナウイルス感染症の陽性者もしくは濃厚接触者となり、大会前日までに隔離期間が解除されない場合
- ・大会前日及び当日に 37.5℃以上または平熱を 1℃以上超える発熱、咳・のどの痛みなどの風邪の症状、だるさ（倦怠感）、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、身体が重く感じる、疲れやすい等のいずれかの症状がある場合
- ・過去 7 日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合や同居家族や身近な知人等の中に感染が疑われる者がいる場合

（２）会場における依頼事項

- ① 入・退室時の手指消毒やこまめな手洗い
- ② 会場内でのマスク着用（競技時間中の選手についてはマスクを外すことを可とする）
- ③ 入・退室時の密集回避
- ④ 大声での会話の自粛
- ⑤ 休憩時での密集回避
- ⑥ 会場管理者より名簿等の提出要請がある場合に提出のご承諾
- ⑦ 来場者に感染が疑われる者が出た場合等に保健所等の公的機関へ個人情報提供される場合があることのご承諾、および関係機関が行う濃厚接触者の調査等へのご協力

4 観戦者の方へのお願い

（１）グランプリ出場及び会場入場に当たっての依頼事項

- ① 感染予防のご承諾
- ② 以下のいずれかに該当する場合の来場見合わせのお願い
 - ・大会前日及び当日に 37.5℃以上または平熱を 1℃以上超える発熱、咳・のどの痛みなどの風邪の症状、だるさ（倦怠感）、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、身体が重く感じる、疲れやすい等のいずれかの症状がある場合
 - ・過去 7 日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合や同居家族や身近な知人等の中に感染が疑われる者がいる場合

（２）会場における依頼事項

- ① 入・退室時の手指消毒やこまめな手洗い
- ② 会場内でのマスク着用
- ③ 観戦時に他グループ（同一グループは 5 名以内）との最小 1 m 間隔を確保する
- ④ 入・退室時の密集回避
- ⑤ 大声での応援・声援や観戦者同士での会話の自粛
- ⑥ 休憩時での密集回避

5 その他

- （１）当ガイドラインに記載のない事例が生じた場合は、速やかに大会責任者（大会会長）に報告を行い、指示を仰ぎ対応する事とさせていただきます。

感染防止策チェックリスト

別紙3

(令和4年9月版)

開催概要	本項目では、イベントの情報を記載してください。 (水色のセルは、6つのうちどれか一つに○をしてください。)		
イベント名	全瓦連技能グランプリ2023群馬大会		
開催案内等のURL	http://www.yane.or.jp/		
出演者 チーム等	全国9県より10名の出場者 (多数のためこの欄に収まらない場合、別途、一覧を添付してください。)		
開催日時	令和5年 3月4日 9時00分 ~ 3月5日 14時00分		
開催会場	Gメッセ群馬 展示ホールC		
開催所在地	群馬県高崎市岩押町12番24号		
主催者	(一社) 全日本瓦工事業連盟		
主催者所在地	東京都千代田区神田三崎町3-6-4 旭屋石橋ビル3階		
主催者連絡先	電話番号：03-3265-2887		
	メールアドレス：office@yane.or.jp		
収容率 (上限) いずれかを 選択	大声なしで開催		
	☐	①収容定員あり 100%以内	☒ ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催		
	☐	③収容定員あり 50%以内	☐ ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
	☐	⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100%以内 大声ありのエリア：50%以内	☐ ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)
会場収容人数	約3,800人		
参加人数	2日間で延べ約2,000人を予定		
その他の 特記事項			

(※) このチェックリスト内での「大声」の定義は、「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とします。この「大声」を積極的に推奨したり、必要な対策を十分に施さないイベントは、「大声あり」に該当するものとして扱います。

(注) 収容率(上限)において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載して下さい。

基本的な 感染防止	イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。満たしている項目は、水色のセルに○をしてください。 ※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」を策定し、イベント開催日の3週間前までに県へ提出してください。
--------------	---

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染対策	☐	適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
	☐	イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保
	【「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合】 上記対策に加えて	
	☐	大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
	☐	大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施
②エアロゾル 感染対策	☐	機械換気による常時換気又は窓開け換気
	☐	適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
	☐	イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】
③接触感染対策	☐	イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
	☐	イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

1. イベント参加者の感染対策

(2) その他の感染対策

④飲食時の 感染対策	☐	前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知
⑤イベント前の 感染対策	☐	発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ
⑥感染拡大対策	☐	イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦出演者や スタッフの 感染対策	☐	出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
	☐	舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施